

第4回「南極の歴史」講話会のご案内

寒さ厳しい折、皆様におかれましては益々ご健勝の事と存じます。
昨年11月に日本を出発した、第51次隊も、新しらせで、昭和基地に物資輸送の最盛期を迎えていると思われます。
さて、講話会も今回で4回目を迎えます。今回は報道関係者からの話題提供を企画しました。残寒の候ではございますが、皆様お誘いのうえ、是非多数の方のご出席をお待ち申し上げます。

南極OB会 会長 川口貞男

記

日時 2010年2月27日(土)
14:00～16:30(受付開始13:30～)

場所 日本大学理工学部1号館 131 教室
東京都千代田区神田駿河台1-8-14

会費 無料(一般公開)

テーマ 『南極観測と報道——敗戦後の日本国民を奮い立たせた夢とロマン』

講演1、『何でもニュースになった時代——「宗谷」、「オビ号」、タロ、ジロ』
深瀬 和巳氏(元共同通信記者、第3次報道隊員、第7次隊同行記者)

講演2、『テレビは南極観測をどう報じたか——極点旅行取材と生中継の魅力を中心に』
隈部 紀生氏(元NHK記者、南極点で第9次の極点旅行隊を取材)

講演3、『南極観測における報道の役割 ——彩った人々とこれからの課題』
柴田 鉄治氏(元朝日新聞記者、第7次隊同行記者、南極点で第9次旅行隊を取材、第47隊にオブザーバーとして同行)

なお講話会終了後、懇親会(16:45～18:30)を同じ建物の中で計画しています。参加料は3,000円です。講話会終了後、講師を囲んでお話しする絶好の機会ですので参加下さい。

申し込み方法 はがき、FAX、メール等で懇親会参加の可否を明記し、お申込み下さい。
(2月20日締め切り)

申し込み場所 南極OB会事務局(担当 長谷川慶子 水、金の午後在室)

申し込み住所 〒101-0061 東京都千代田区神田2-3-2牧ビル301

電話 03-5210-2252

FAX 03-5275-1635

E-mail nankyoku-ob@mbp.nifty.com

ホームページ <http://www.jare.org>



案内図

- JR 中央・総武線「御茶ノ水」駅
『聖橋口』下車徒歩3分
- 東京メトロ千代田線
「新御茶ノ水駅」下車徒歩3分
- 東京メトロ丸の内線
「御茶ノ水駅」下車徒歩5分

この他、半蔵門線、三田線、新宿線「神保町」から15分